

Sustainable Plastics Initiative (SusPla)

－品質向上・安定供給に資するマテリアルリサイクルによる再生プラスチック市場の拡大のために－

概要資料

2024.5.24

(更新：2024.7.1)

設立趣旨について

カーボンニュートラル実現に有効な手段として、「資源効率」の改善（デカップリング）による新たなビジネスモデルの創出を目指すサーキュラーエコノミー（資源循環型経済）への対応が世界的に注目されています。

特に欧州においてはエコデザイン規則案の上程など製品分野における環境規制は段階的に強化される方向にあり、とりわけ2023年7月に提案されたELV規則案では新車生産に必要なプラスチックの25%以上を再生プラスチックにすることと明記され、我が国においても自動車関連産業を中心に再生プラスチック需要が急速に高まっています。

なかでも、使用済み製品や工程内端材を回収し、製品の原材料として再利用する「マテリアルリサイクル」は、資源の循環利用や地球温暖化の原因となるGHG排出量の抑制にも寄与することからカーボンニュートラル対応の面からもその拡大が期待されています。

現行、国内の全プラスチック廃棄物（約800万t強）のマテリアルリサイクル率は、約2割に留まり、また、そのうち国内での循環利用量はわずか50万t程度となっています。

今後、旺盛な再生プラスチック需要にこたえていくためには、品質の確保、安定供給、トレーサビリティの明確化等の諸課題に対して、経営基盤の大小や従来の商慣行を超えて動静脈連携しての対応が必要となっています。

本 Sustainable Plastics Initiative（通称：SusPla） は、供給者側である再生プラスチック事業者が設立した「心臓産業の会」（需要者要求にこたえうる動静脈連携型の再生プラスチック利用の拡大）メンバーが中心となって推進した「再生プラスチック資源価値創造プロジェクト」での成果（SPC認証制度※）をもとに、需給双方の対話の場を形成し、その活動を通じて社会全体での再生プラスチックの製品利用拡大を図り、もって、我が国が世界に誇るものづくり技術、製品の発展に寄与することを目的に設立します。

※SPC（Sustainable Plastics Certification）認証制度：

再生プラスチックに関するエンドユーザーの理解を促進し、再生プラスチック需要者の適正評価と使用量拡大につなげるため、需要者側が安心かつ安定して使える再生プラスチックのマテリアルリサイクルシステムを第三者が認証する制度。事業所単位もしくは工場単位で認証の取得が可能。

発起人

※社名五十音順

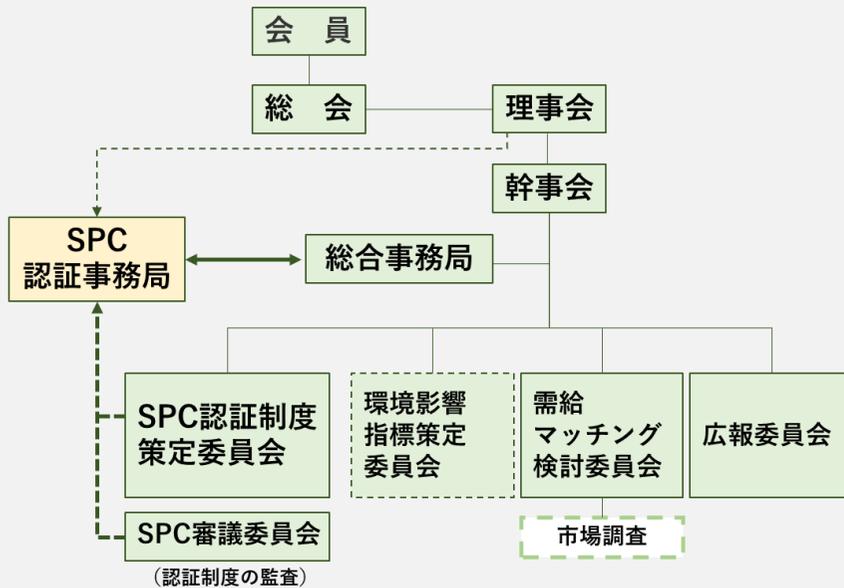
氏名	所属	役職
発起人代表 石塚 勝一	石塚化学産業株式会社	代表取締役会長
磯野 正幸	いその株式会社	代表取締役社長
芝原 茂樹	株式会社近江物産	代表取締役会長
壁谷 武久	一般社団法人サステナブル経営推進機構	代表理事
多田 直哉	積水化学工業株式会社	E S G 経営推進部長
金子 文雄	大栄環境株式会社	代表取締役社長
平野 二十四	株式会社タイボー	代表取締役社長
清野 正資	株式会社デンソー	研究開発センター担当 シニアダイレクター
松浦 英樹	株式会社富山環境整備	代表取締役
永井 隆之	トヨタ自動車株式会社	先進技術開発カンパニー プロジェクト領域 CE推進室 室長
高橋 猛	日本化学キューエイ株式会社	代表取締役社長
西尾 考司	パナソニックETソリューションズ株式会社	樹脂資源循環部 取締役総括部長
丸山 大輔	三井化学株式会社	グリーンケミカル事業推進室 室長

組織概要（予定）

組織形態

任意法人
ただし、会員の規模、活動の範囲、事業性等を加味して会員組織形態の一般社団法人としての展開を考慮した計画とする。

組織体制



活動内容

- ①再生プラスチックの品質確保、安定供給に資するSPC認証制度※1の策定、推進、社会実装
- ②環境性能・情報開示（CN政策に合致する製品環境指標）の開発、運用、社会実装
- ③需給マッチングのための対話の場
- ④社会全体への理解促進行動



※1 SPC認証制度の概要

- 品質、安全、安定供給、環境に照らした管理体制の基準を満たすことを第三者によってお墨付き
- 安心かつ安定して使えるサステナブル・プラスチック市場の醸成を目指す

プラスチックの再生利用倍増へ



認証基準項目イメージ	
大項目	中項目
品質の信頼性向上	職場の環境整備
	トレーサビリティ
安全への取り組み	品質管理体制
	職場の安全衛生
	化学物質規制対応
需給バランスの安定化	在庫管理体制
	安定供給への取り組み
環境への取り組み	工場からの排出
	近隣への配慮
	環境マネジメントシステム
	情報公開



適正なマテリアルリサイクルの要件を満たす事業所または工場を認証します

※認証マークは検討中

賛同者（会員）募集について

（会員資格）

サステナブルプラスチックの拡大による持続可能な社会づくりに賛同し、本会の事業を推進する者
※プラスチックマテリアルリサイクルを推進し、社会のサステナビリティに貢献しようとする方にご参画（入会）頂きたい。

（会員の活動、会員の近未来像）

サステナブルプラスチックの拡大を牽引する事業を企画し、実行する
～社会に対する独自の提案、新しい社会システム、社会ルール、デファクトスタンダードを創る～

（会費） 詳細は別紙参照

会 員 区 分		入会金	年会費（年）
1. 正会員	大企業	100,000円	200,000円
	中小企業	50,000円	100,000円
	団体	50,000円	100,000円
2. 特別会員	地方公共団体、大学・公的研究機関	（当面无料）	（当面无料）

(告知) 設立総会について

- 候補日：7月16日（火）午後
- 出席者：会員（賛同者）、発起人
- 場所：東京都内（調整中）
- 総会后、記念講演および記念パーティを予定

Sustainable Plastics Initiative

Thank you for your attention

問い合わせ先

SusPla事務局（一般社団法人サステナブル経営推進機構内）

e-mail : suspla@sumpo.or.jp